

公益信託澁澤民族学振興基金
平成20年度 民族学振興プロジェクト助成募集要項

平成19年3月20日

	運営委員会	
(委員長)	山本 真鳥	法政大学教授
	小野澤正喜	筑波大学大学院教授
	加藤 泰建	埼玉大学教授
	栗本 英世	大阪大学大学院教授
	杉本 良男	国立民族学博物館教授
	関根 康正	日本女子大学教授
	波平恵美子	お茶の水女子大学名誉教授

澁澤民族学振興基金は、広く人類の文化を研究する民族学、文化人類学、社会人類学などを振興し、これらの分野の研究者、学生などの交流や連携に寄与すると共に、これらの学問の普及を図り、その国際的協力に貢献することを趣旨として設立されました。

平成20年度事業のひとつとして、民族学振興プロジェクトに対する助成を予定しており、助成対象となるプロジェクトを募集します。

この民族学振興プロジェクト助成は、広く人類の文化を研究する民族学、文化人類学、社会人類学などの分野の学問の普及・交流・振興を目指す活動に対して総額70万円の助成をするものであります。助成件数は年度ごとに勘案します。講演会、ワークショップ、シンポジウム等の開催、教育や研究の現況に関する調査などが助成対象となります。研究そのものには助成致しません。

【応募資格】

特段の規定はない。団体、個人、いずれでも可。

【応募方法】

以下を連絡先住所に送付する。

1. 所定の用紙に必要事項を記入した申請書。
2. 参考資料を提出してもよい。

募集期間は平成19年8月1日～9月30日（当日消印有効）。

* 応募書類等は、助成選考のために運営委員会などで用いられます。

【助成決定およびその後】

1. 平成19年11月下旬までに内定し、選考結果を応募した団体または個人に通知する。
正式決定は平成20年2月となる。

2. 会計年度は、平成 20 年 4 月から 1 年間となる。
3. 助成対象となったプロジェクトを実施する際には、当基金から助成を受けている旨を何らかの形で明らかにするものとする。
4. 平成 21 年 4 月 10 日までに、会計報告書とプロジェクトの成果を記した活動報告書を提出する。活動報告書には、文書の他に、出版物、冊子、ビデオテープ、録音テープ、新聞記事など、さまざまな媒体による成果を添付することができる。会計報告書には当基金の所定の用紙を用いる。
5. 助成期間が終了しても助成金の全部または一部が未使用であるとき、または、会計報告に不備があるとき、助成金の一部ないしは全部の返還を御願ひすることになります。

※ 応募用紙は、A4 版封筒に返信先住所氏名を書き、140 円切手を貼ったものを同封して、連絡先住所に送り請求するか、または当基金のホームページ、

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/sfe/>

からファイルの形でダウンロードする。

※ 連絡・問い合わせ先：〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目 4 番 5 号
三菱 UFJ 信託銀行リテール受託業務部公益信託グループ
担当 江川・笹部 tel 03-6250-4597